

報道関係者各位

令和2年12月9日発信

令和2年度島根県立大学生の授業観察実習受け入れについて

私学と公立学校法人が協力して推進する地域貢献人材育成事業

開星中学校・高等学校と島根県立大学は、令和2年1月に高大連携に関する協定を締結いたしました。地域貢献人材の育成に協力して努めており、令和3年度には、開星中学高等学校での教育実習が予定されています。その準備段階として、教職課程を履修している学生にとって貴重な現場での実習として「授業観察実習」の要請を受け、開星中学校・高等学校で15名の実習生をお受けすることになりました。

地域貢献人材の育成は、今後も地方における最重要課題の一つであると考えています。私学と公立学校法人が協力して推進する本事業は、先進的な取組として他の地方にも誇れるものであると自負しています。ぜひ取材していただきますよう、お願い致します。

日時：12月15日（火）9:55～12:45 国語
12月16日（水）8:55～10:45 英語
会場：開星中学校・高等学校
対象：島根県立大学地域文化学科3年教職課程履修学生
15名（国語10名、英語5名）
島根県立大学担当教員：田中芳文先生（英語）
小柳正司先生（教育哲学）
古賀洋一先生（国語）
開星担当教員：国語科（主任：小村奈緒美）
英語科（主任：内田大樹）



内容

島根県立大学地域文化学科3年の教職課程履修学生による、高校の国語と英語の授業観察（1時間）と観察した授業についての説明および質疑応答（1時間）

<学校概要> 学校法人 大多和学園 開星中学校・高等学校

- ◆理事長・校長 大多和 聡宏
- ◆創立 大正13（1924）年「松江ミシン裁縫女学院」として創立
- ◆建学の精神 「品性の向上をはかり 社会の発展に役立つ有望な人材を育成する」
- ◆校訓 「立志 明朗 創造」
- ◆生徒数 中学 66名 / 高校 412名（令和2年12月現在）

【本件に関するお問い合わせ】

教頭 はまや 浜屋 あきら 陽

〒690-0017 島根県松江市西津田9丁目11番1号
TEL(0852)21-4915(代)・FAX(0852)21-9118
E-mail kaisei@kaisei.matsue.shimane.jp